

AOC
GAMING



ユーザーマニュアル

27G4HA

AOC GAMING MONITOR

安全性	1
国内規格	1
電源	2
設置	3
清掃	4
その他	5
セットアップ	6
同梱物	6
スタンドおよびベースの設置	7
視野角の調整	8
モニターの接続	9
壁掛け設置	10
アダプティブシンク機能	11
HDR	12
調整中	13
ホットキー	13
OSD 設定	14
ゲーム設定	15
画像	17
設定	19
オーディオ	20
OSD 設定	21
情報	22
LED インジケーター	23
トラブルシュート	24
仕様	25
一般仕様	25
AOC モニター パネルピクセル欠陥ポリシー	26
プリセット表示モード	28
ピン割り当て	29
プラグアンドプレイ	30

安全性

国内規格

本書で使用されている国内規格については、以下の小節で説明します。

注意事項、警告、および警告表示

本ガイド全体にわたり、テキストの一部はアイコンとともに太字または斜体で表示される場合があります。これらのブロックは注意事項、警告、および警告表示であり、以下のように使用されます。



注意：注意は、コンピューターシステムをより効果的に使用するための重要な情報を示します。



警告：警告は、ハードウェアの損傷またはデータの損失の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。



警告表示：警告表示は身体的危害の可能性を示し、その問題を回避する方法を指示します。

一部の警告は別の形式で表示され、アイコンが付随しない場合があります。そのような場合、警告の特定の表示方法は規制当局により義務付けられています。

電源

 モニターは、ラベルに記載された種類の電源からのみ動作させてください。ご自宅の電源の種類が不明な場合は、販売店または地域の電力会社にお問い合わせください。

 モニターには、三つ又の接地プラグ（第三の接地ピン付きプラグ）が装備されています。

このプラグは安全機能として、接地された電源コンセントにのみ差し込むことができます。お使いのコンセントが三線式プラグに対応していない場合は、電気技師に依頼して適切なコンセントを設置してもらうか、アダプターを使用して機器を安全に接地してください。接地プラグの安全機能を損なわないでください。

 雷雨時や長期間使用しない場合は、本機のプラグを抜いてください。これにより、電源サージによるモニターの損傷を防止します。

 電源タップや延長コードの過負荷を避けてください。過負荷は火災や感電の原因となることがあります。

 満足のいく動作を確保するために、100～240V AC、最小 5A の適切に構成された受電口を備えた UL 認定のコンピューターとのみモニターを使用してください。

 壁のコンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる場所にしてください。

設置

! モニターを不安定なカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルの上に置かないでください。モニターが落下すると、人けがをさせたり、本製品に重大な損傷を与える恐れがあります。製造元が推奨する、または本製品に付属しているカート、スタンド、三脚、ブラケット、またはテーブルのみを使用し、製造元の指示に従ってください。'製品を設置する際は、取扱説明書の指示に従い、メーカー推奨の取り付けアクセサリーを使用してください。製品と台車の組み合わせは慎重に移動してください。

! モニター筐体のスロットに物を差し込まないでください。回路部品が損傷し、火災や感電の原因となる恐れがあります。モニターに液体をこぼさないでください。

! 製品の前面を床に置かないでください。

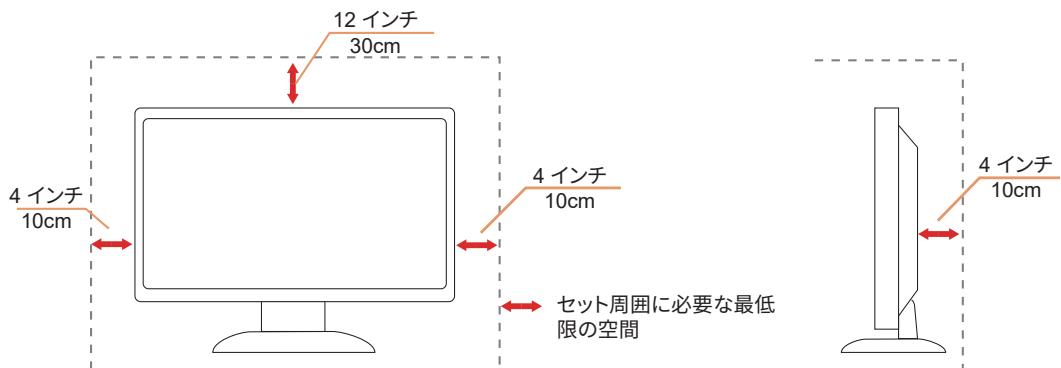
! モニターを壁や棚に取り付ける場合は、メーカー承認の取り付けキットを使用し、キットの指示に従ってください。

! モニターの周囲には以下のように十分な空間を確保してください。そうしないと空気循環が不十分となり、過熱によって火災やモニターの損傷を引き起こす可能性があります。

! パネルがベゼルから剥がれるなどの損傷を防ぐため、モニターの下向き傾斜角度が -5 度を超えないようにしてください。-5 度を超える下向き傾斜角度の場合、モニターの損傷は保証対象外となります。

モニターを壁またはスタンドに設置する際の推奨換気スペースは以下の通りです。

スタンド装着済み



清掃

! 本体は水で湿らせた柔らかい布で定期的に清掃してください。

! 清掃時には柔らかい綿またはマイクロファイバークロスを使用してください。布は湿っていてほぼ乾いた状態で使用し、液体が本体内部に入らないようにしてください。



! 製品の清掃前には必ず電源コードを抜いてください。

その他

 製品から異臭、異音、煙が発生した場合は、直ちに電源プラグを抜き、サービスセンターにご連絡ください。

 通気口がテーブルやカーテンで塞がれないようにしてください。

 液晶モニターを激しい振動や強い衝撃のある環境で使用しないでください。

 使用中および輸送中にモニターを叩いたり落としたりしないでください。

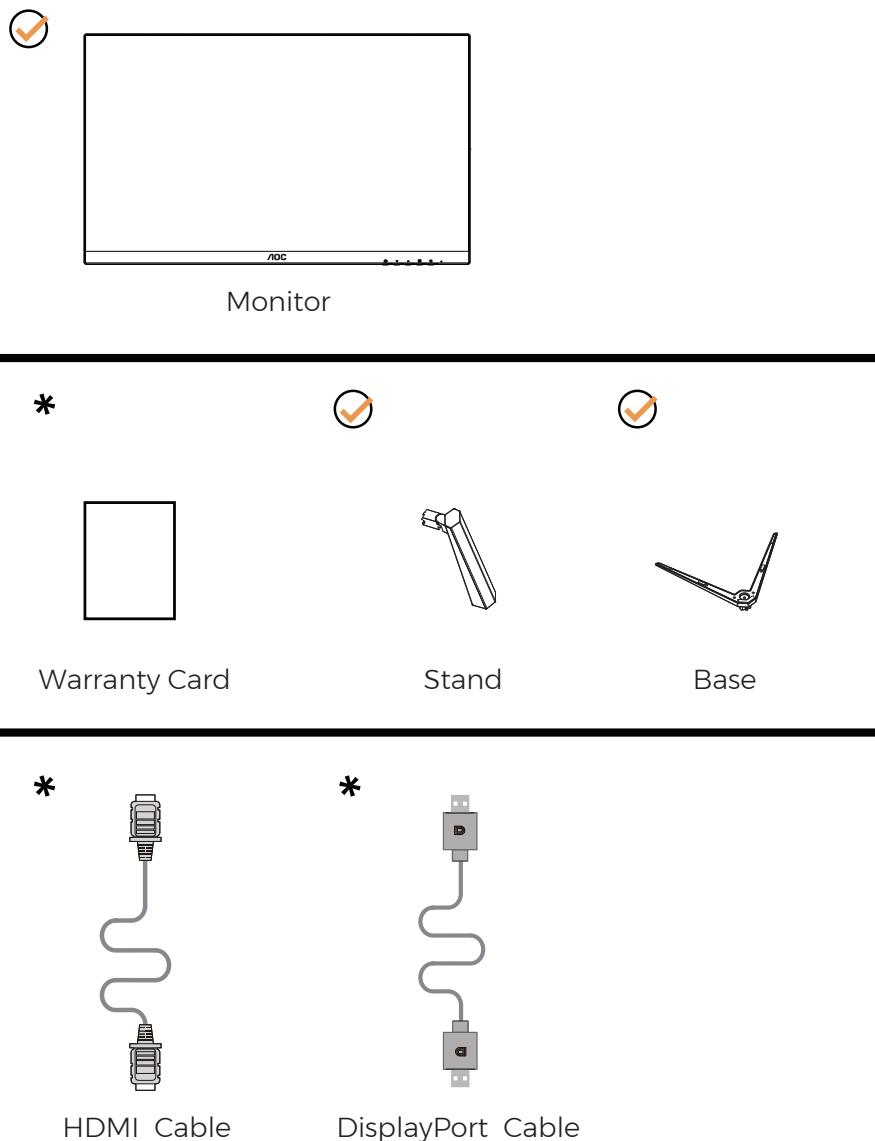
 電源コードは安全規格に適合したものを使用してください。ドイツの場合は、H03VV-F、3G、0.75 mm² 以上の規格のものを使用してください。

その他の国では、適切な規格の電源コードを使用してください。

 イヤホンやヘッドホンの過度な音圧は聴力障害を引き起こす恐れがあります。イコライザーを最大に調整すると、イヤホンおよびヘッドホンの出力電圧が上昇し、それに伴い音圧レベルが増加します。

セットアップ

同梱物

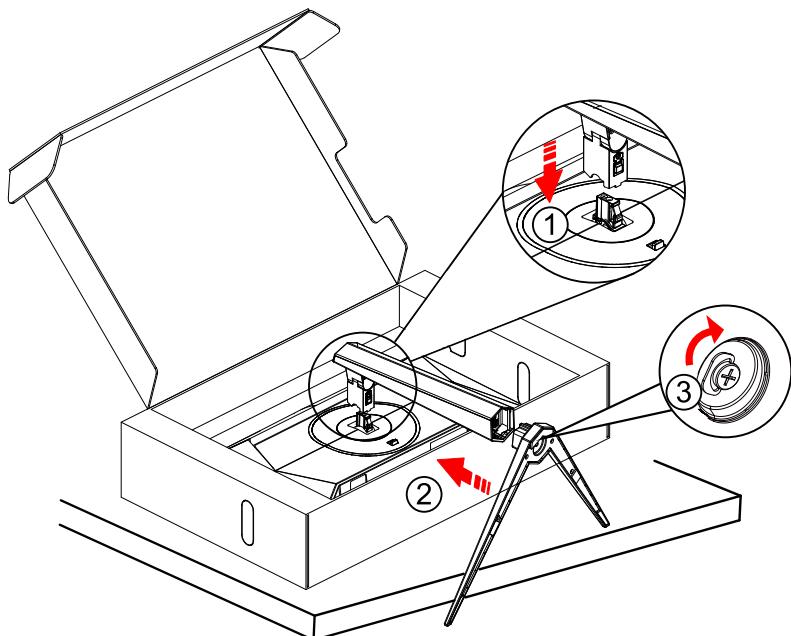


* すべての国および地域で全ての信号ケーブルが提供されるわけではありません。詳細については、現地の販売店または AOC 支店にご確認ください。

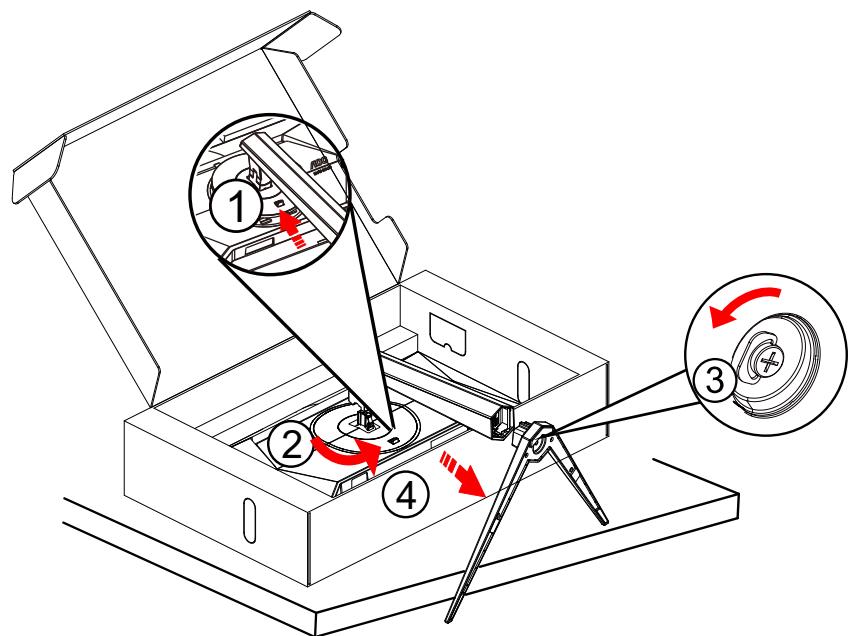
スタンドおよびベースの設置

以下の手順に従って、ベースの設置または取り外しを行ってください。

設置手順：



取り外し手順：



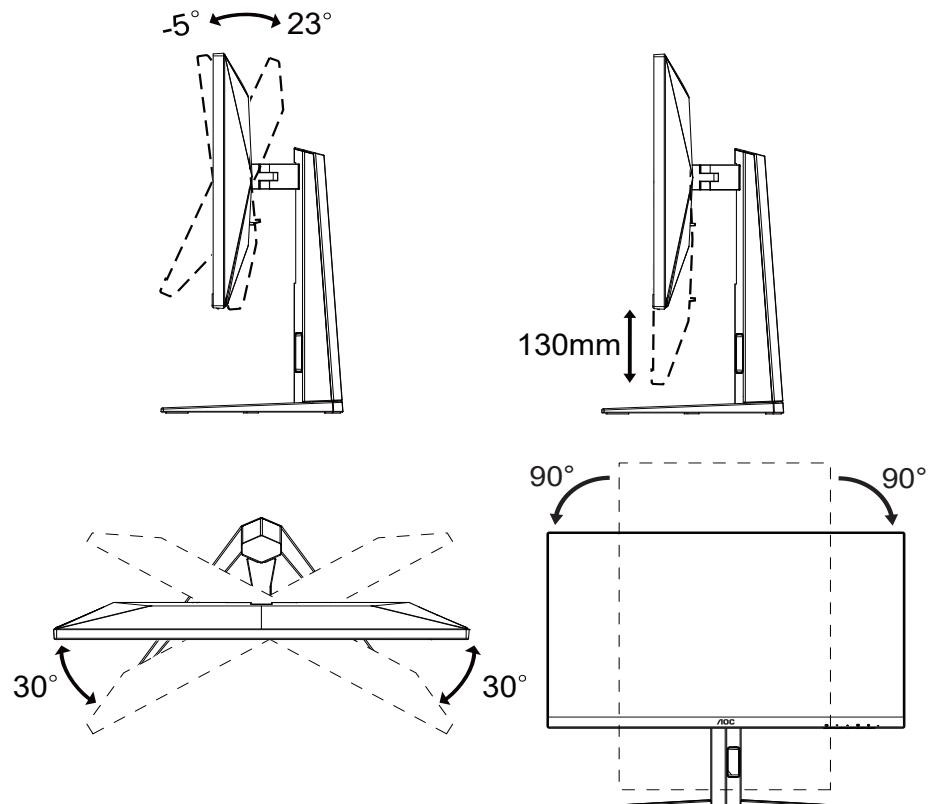
注意：表示されているデザインは実際の製品と異なる場合があります。

視野角の調整

最適な視聴体験を得るために、画面に顔全体が映ることを確認し、個人の好みに応じてモニターの角度を調整することを推奨します。

モニターの角度を変更する際は、モニターが倒れないようにスタンドをしっかりと保持してください。

モニターの調整は以下の方法で行えます：



注意：

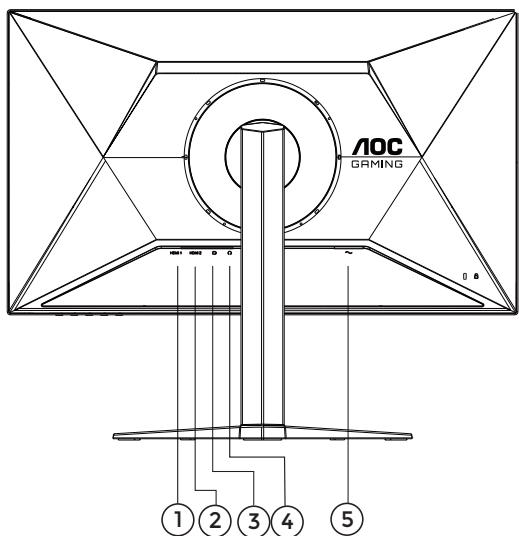
角度を変更する際は、LCD画面に触れないでください。LCD画面に触ると損傷の原因となる場合があります。

警告

- パネルの剥離などの画面損傷を防止するため、モニターが -5 度以上下方に傾かないようにしてください。
- モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持って操作してください。

モニターの接続

モニター背面およびコンピューターのケーブル接続：



1. HDMI1
2. HDMI2
3. DisplayPort
4. イヤホン
5. 電源

PC に接続

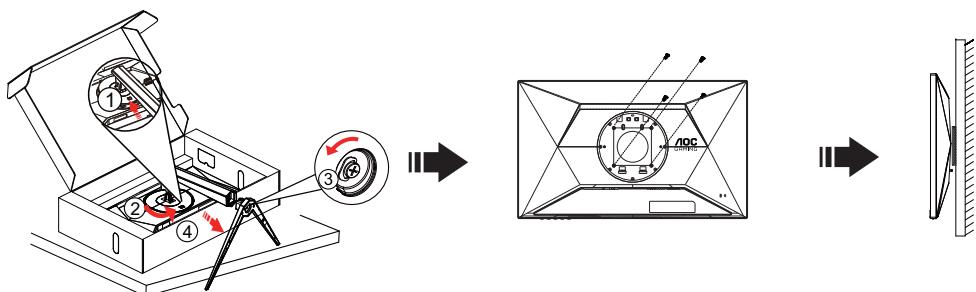
1. 電源コードをディスプレイ背面に確実に接続してください。
2. コンピューターの電源を切り、電源コードを抜いてください。
3. ディスプレイ信号ケーブルをコンピューター背面のビデオコネクターに接続してください。
4. コンピューターとディスプレイの電源コードを近くのコンセントに差し込んでください。
5. コンピューターとディスプレイの電源を入れてください。

モニターに画像が表示されれば、設置は完了です。画像が表示されない場合は、トラブルシュートを参照してください。

機器を保護するため、接続前に必ず PC と液晶モニターの電源を切ってください。

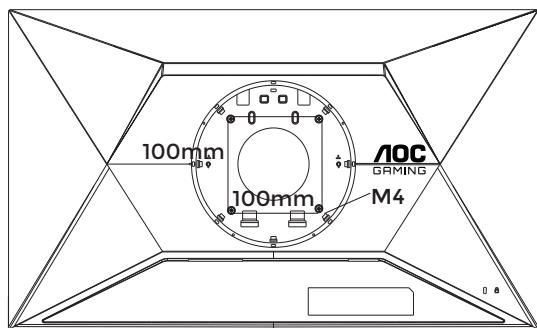
壁掛け設置

オプションの壁掛けアーム取り付け準備

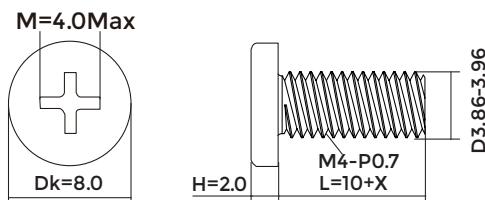


本モニターは別売の壁掛けアームに取り付け可能です。作業前に必ず電源を切断してください。以下の手順に従ってください。

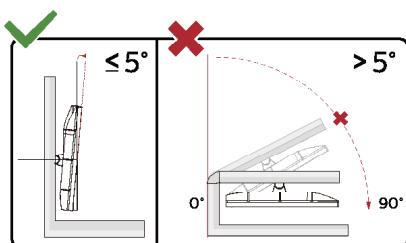
1. 台座を取り外してください。
2. 壁掛けアームの組み立ては、製造元の指示に従って行ってください。
3. 壁掛けアームをモニター背面に取り付けてください。アームの穴とモニター背面の穴を合わせてください。
4. 4本のネジを穴に挿入し、確実に締め付けてください。
5. ケーブルを再接続してください。壁掛けアームを壁に取り付ける際は、付属の取扱説明書を参照してください。



壁掛けハンガーのネジ仕様：
M4*(10+X)mm (X= 壁掛けブラケットの厚み)



注意：VESA マウント用のネジ穴はすべてのモデルに装備されているわけではありません。販売店または AOC 公式窓口にご確認ください。壁掛け設置は必ず製造元にお問い合わせください。



* 表示デザインは図示と異なる場合があります。

⚠ 警告：

1. パネルの剥離などの画面損傷を防止するため、モニターが -5 度以上下方に傾かないようにしてください。
2. モニターの角度を調整する際は、画面を押さずに必ずベゼルのみを持って操作してください。

アダプティブシンク機能

1. アダプティブシンク機能は DisplayPort および HDMI に対応しています。
2. 対応グラフィックスカード：推奨リストは以下の通りです。詳細は www.AMD.com をご参照ください。

グラフィックスカード

- Radeon™ RX Vega シリーズ
- Radeon™ RX 500 シリーズ
- Radeon™ RX 400 シリーズ
- Radeon™ R9/R7 300 シリーズ (R9 370/X、R7 370/X、R7 265 を除く)
- Radeon™ Pro Duo (2016)
- Radeon™ R9 Nano シリーズ
- Radeon™ R9 Fury シリーズ
- Radeon™ R9/R7 200 シリーズ (R9 270/X、R9 280/X を除く)

プロセッサー

- AMD Ryzen™ 7 2700U
- AMD Ryzen™ 5 2500U
- AMD Ryzen™ 5 2400G
- AMD Ryzen™ 3 2300U
- AMD Ryzen™ 3 2200G
- AMD PRO A12-9800
- AMD PRO A12-9800E
- AMD PRO A10-9700
- AMD PRO A10-9700E
- AMD PRO A8-9600
- AMD PRO A6-9500
- AMD PRO A6-9500E
- AMD PRO A12-8870
- AMD PRO A12-8870E
- AMD PRO A10-8770
- AMD PRO A10-8770E
- AMD PRO A10-8750B
- AMD PRO A8-8650B
- AMD PRO A6-8570
- AMD PRO A6-8570E
- AMD PRO A4-8350B
- AMD A10-7890K
- AMD A10-7870K
- AMD A10-7850K
- AMD A10-7800
- AMD A10-7700K
- AMD A8-7670K
- AMD A8-7650K
- AMD A8-7600
- AMD A6-7400K

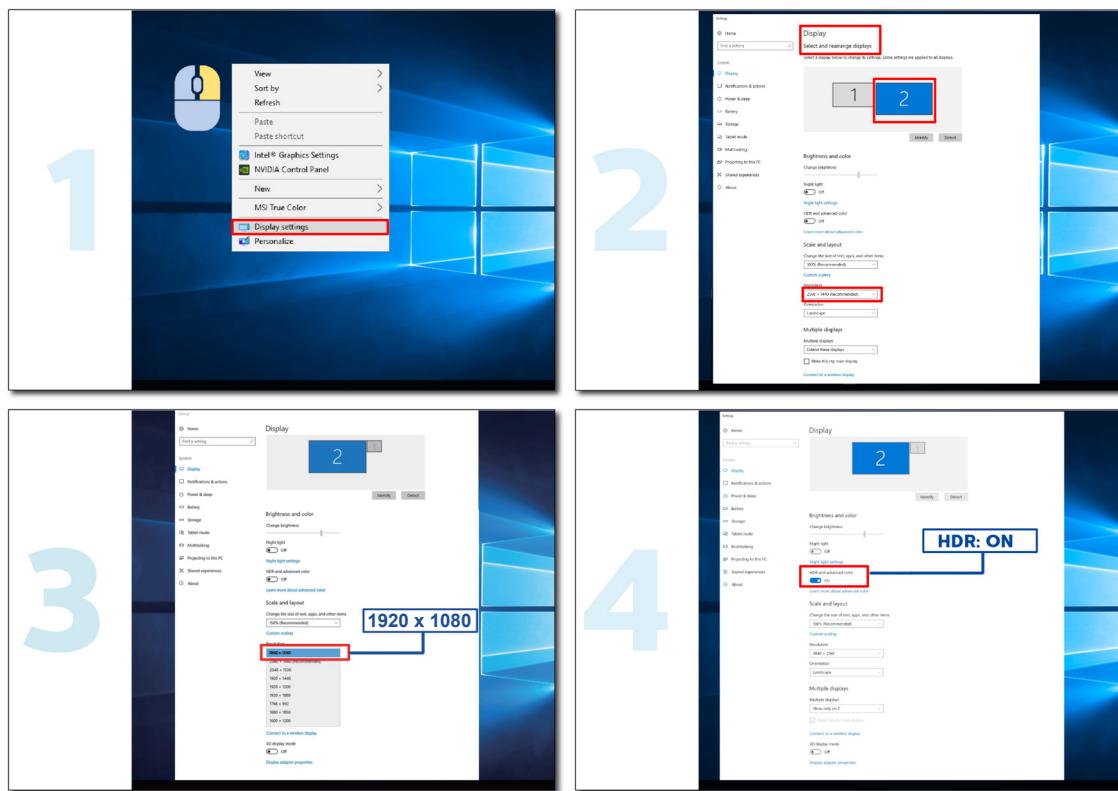
HDR

HDR10 形式の入力信号に対応しています。

プレーヤーおよびコンテンツが対応している場合、ディスプレイは自動的に HDR 機能を有効にすることができます。お使いの機器およびコンテンツの対応状況については、機器の製造元およびコンテンツ提供者にお問い合わせください。自動起動機能が不要な場合は、HDR 機能を「OFF」に設定してください。

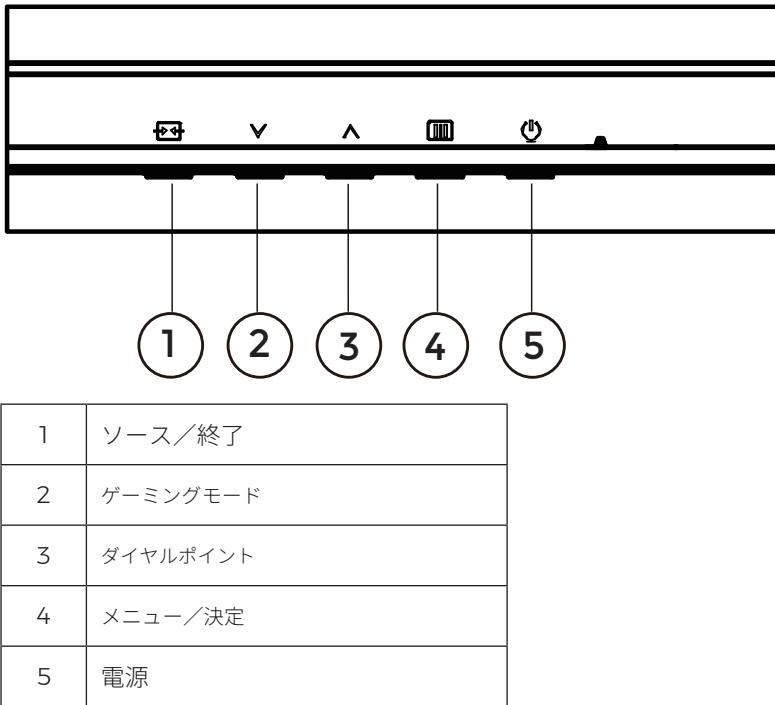
注意：

1. Windows 10 のバージョン 1703 より前のバージョンでは、DisplayPort/HDMI インターフェースに特別な設定は必要ありません。
2. Windows 10 バージョン 1703 では、HDMI インターフェースのみ使用可能で、DisplayPort インターフェースは機能しません。
3. ディスプレイ設定：
 - a. ディスプレイ解像度は 1920 × 1080 に設定されており、HDR は初期設定で ON になっています。
 - b. アプリケーション起動後、解像度を 1920 × 1080（可能な場合）に変更すると、最適な HDR 効果が得られます。



調整中

ホットキー



メニュー／決定

OSD を表示するか、選択を確定するには押してください。

電源

モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

ダイヤルポイント

OSD が表示されていない場合、ダイヤルポイントボタンを押すとダイヤルポイントの表示／非表示を切り替えます。

ゲーミングモード

OSD が表示されていない場合、“▼”キーを押してゲーミングモード機能を開き、その後“▼”または“^”キーを押して、ゲームの種類に応じてゲーミングモード（スタンダード、FPS、RTS、レーシング、ゲーマー 1、ゲーマー 2、ゲーマー 3）を選択します。

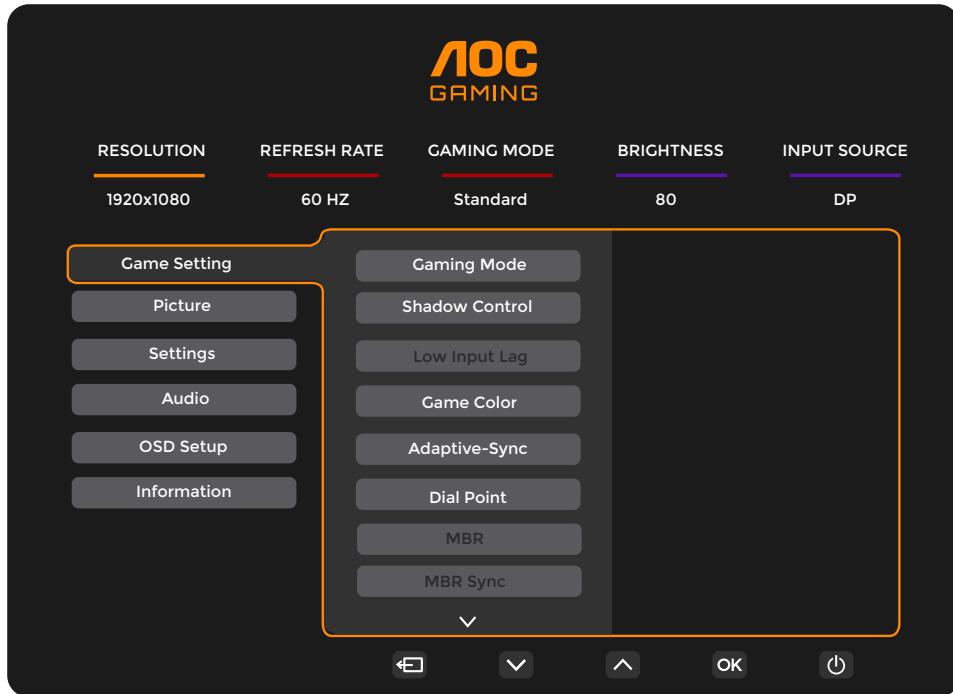
ソース／終了

OSD が閉じている場合、ソース／終了ボタンを押すとソースホットキー機能が作動します。

OSD メニューがアクティブな場合、このボタンは終了キー（OSD メニューからの退出）として機能します。

OSD 設定

操作キーに関する基本的かつ簡潔な説明。

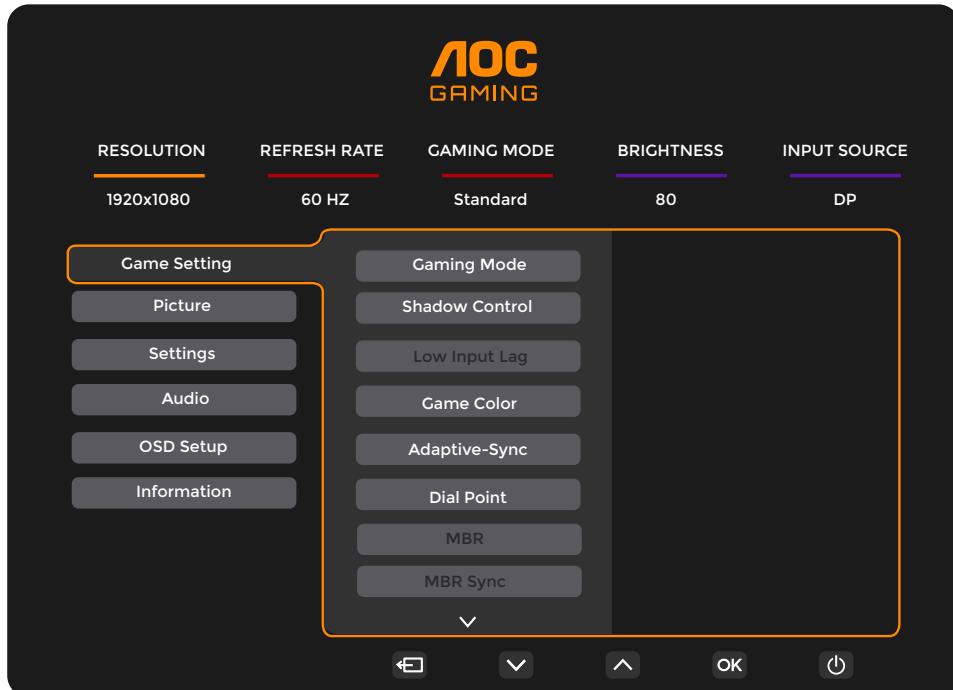


- 1). MENU ボタンを押して OSD ウィンドウを表示させます。
- 2). を押して \downarrow または \uparrow で機能を選択します。目的の機能がハイライトされたら、 MENU ボタン／OK を押して機能を有効にし、 \downarrow または \uparrow でサブメニューの機能を選択します。目的のサブメニュー機能がハイライトされたら、 MENU ボタン／OK を押して有効にします。
- 3). を押して \downarrow または \uparrow で選択した機能の設定を変更します。終了するには \rightarrow / \leftarrow を押します。他の機能を調整する場合は、手順 2～3 を繰り返してください。
- 4). OSD ロック機能：OSD をロックするには、 モニターの電源がオフの状態で MENU ボタンを押し続け、 電源ボタンを押してモニターをオンにします。OSD のロックを解除するには、 モニターの電源がオフの状態で MENU ボタンを押し続け、 モニターの電源を入れるには、電源ボタンを押してください。

注意事項：

- 1). 製品に信号入力が 1 つのみの場合、「入力選択」の項目は調整できません。
- 2). 入力信号の解像度がネイティブ解像度またはアダプティブシンクの場合、「画面比率」の項目は無効となります。

ゲーム設定



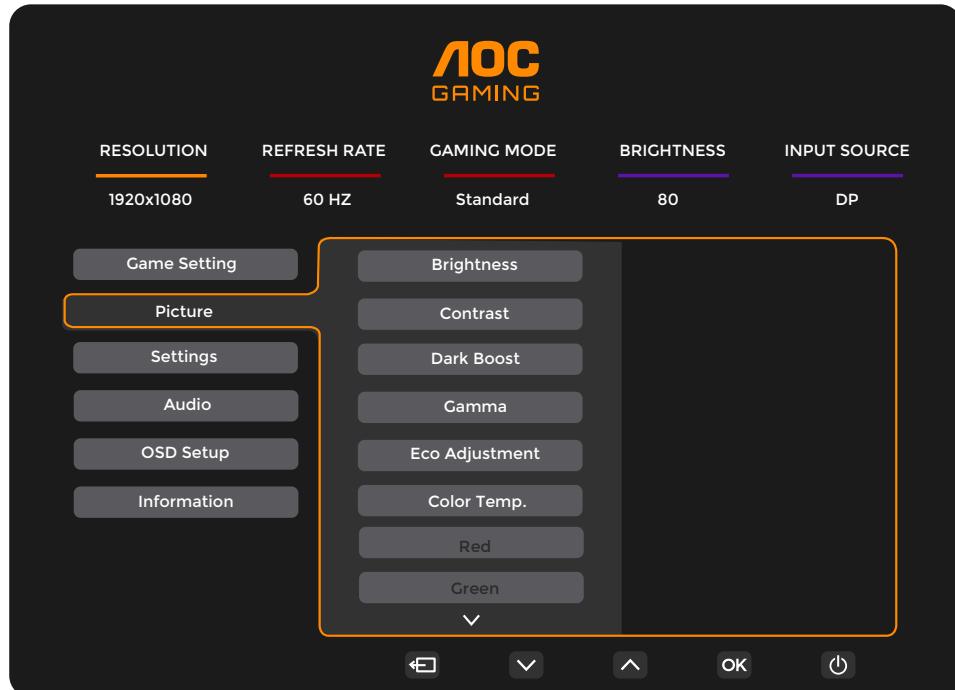
ゲーミングモード	標準	ウェブおよびモバイルゲームに適した視認性を向上させます。
	FPS	FPS（ファーストパーソンシューティング）ゲーム用。暗いテーマにおける黒レベルを改善します。
	RTS	RTS（リアルタイムストラテジー）ゲーム用。画質を向上させます。
	レーシング	レーシングゲーム用。最速の応答速度と高い色彩飽和度を提供します。
	ゲーマー 1	ユーザーの設定をゲーマー 1 として保存します。
	ゲーマー 2	ユーザーの設定をゲーマー 2 として保存します。
	ゲーマー 3	ユーザーの設定は「ゲーマー 3」として保存されました。
	シャドウコントロール	<p>1. シャドウコントロールの初期値は 0 であり、エンドユーザーは 0 から 20 の範囲で調整してより鮮明な画質にできます。</p> <p>2. 画面が暗すぎて詳細がはっきり見えない場合は、0 から 20 の範囲で調整し、鮮明な画質にしてください。</p>
低入力遅延	オフ / オン	入力遅延を低減するためにフレームバッファをオフにしてください。
ゲームカラー	0 ~ 20	ゲームカラーは彩度を調整するために 0 から 20 のレベルを提供し、より良い画質を実現します。
アダプティブシンク	オフ / オン	<p>アダプティブシンクを無効または有効にします。</p> <p>アダプティブシンク動作の注意：アダプティブシンク機能を有効にすると、一部のゲーム環境で画面が点滅する場合があります。</p>
ダイヤルポイント	オフ / オン / ダイナミック	「ダイアルポイント」機能は画面中央に照準インジケーターを配置し、FPS ゲームで正確かつ精密な照準を支援します。
MBR	0 ~ 20	<p>MBR（モーションブラー低減）はモーションブラーを低減するために 0 から 20 のレベル調整を提供します。</p> <p>注意：</p> <ol style="list-style-type: none"> MBR 機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合に調整可能です。 調整値が大きくなると画面の明るさは低下します。
MBR シンク	オフ / オン	<p>MBR シンク（モーションブラー除去）の有効化または無効化。</p> <p>注意：</p> <p>MBR シンク機能は、アダプティブシンクがオンで入力信号が可変周波数の場合に調整可能です。</p>

オーバードライブ	標準	応答時間を調整します。 注意： 1. オーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにすることができます。
	速い	1. オーバードライブを「最速」に設定すると、表示画像がぼやける場合があります。ユーザーは好みに応じてオーバードライブのレベルを調整するか、オフにすることができます。
	より速い	2. 「エクストリーム」機能は、アダプティブシンクがオフでリフレッシュレートが 75Hz 以上の場合にオプションとして利用可能です。
	最速	3. 「エクストリーム」機能をオンにすると画面の明るさが低下します。
	エクストリーム	
フレームカウンター	オフ / 右上 / 右下 / 左上 / 左下	選択したコーナーに垂直周波数を表示します。

注意：

- 1). 「ピクチャー」内の「HDR モード」が有効な場合、「シャドウコントロール」および「ゲームカラー」は調整できません。
- 2). 「ピクチャー」内の「HDR」が「DisplayHDR」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」内の「Extreme」は使用できません。
「ピクチャー」内の「HDR」が「HDR Picture」、「HDR Movie」または「HDR Game」に設定されている場合、「ゲーミングモード」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」内の「Extreme」は使用できません。
- 3). 「ピクチャー」内の「カラースペース」が「sRGB」に設定されている場合、「シャドウコントロール」、「ゲームカラー」、「MBR」および「MBR Sync」は調整できません。「オーバードライブ」内の「Extreme」は使用できません。

画像



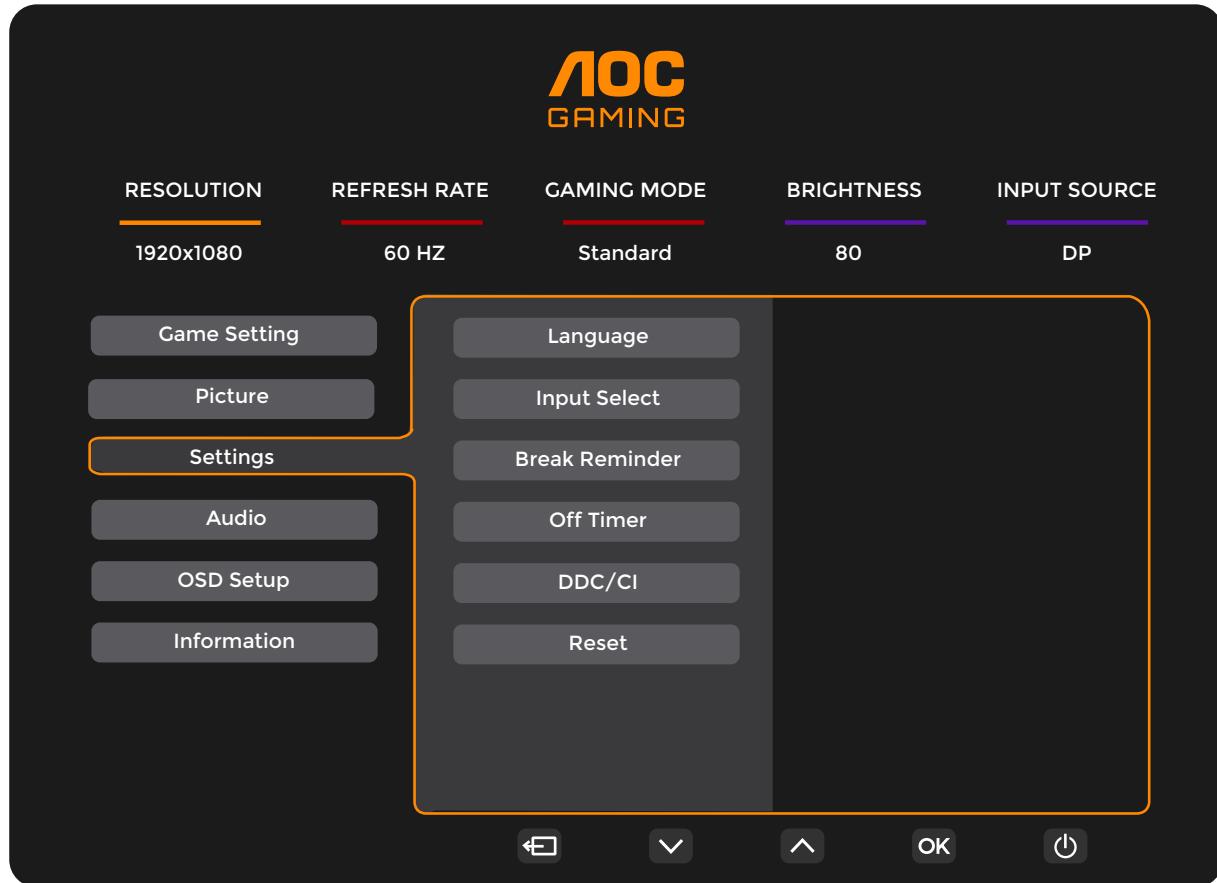
輝度	0-100	バックライト調整
コントラスト	0-100	デジタルレジスターによるコントラスト。
ダークブースト	オフ / レベル 1 / レベル 2 / レベル 3	暗部および明部の画面詳細を強調し、明部の輝度を調整して過飽和を防ぎます。
ガンマ	1.8 / 2.0 / 2.2 / 2.4 / 2.6	ガンマを調整します。
エコ調整	標準	標準モード
	テキスト	テキストモード
	インターネット	インターネットモード
	ゲーム	ゲームモード
	ムービー	ムービーモード
	スポーツ	スポーツモード
	読書	読書モード
色温度	暖かい	暖色の色温度を呼び出す
	標準	標準の色温度を呼び出す
	涼しい	涼色の色温度を呼び出す
	ユーザー	色温度を復元する
赤	0-100	デジタルレジスターによる赤ゲイン
グリーン	0-100	デジタルレジスターによる緑ゲイン
ブルー	0-100	デジタルレジスターによるブルーゲイン

HDR	オフ	使用目的に応じて HDR プロファイルを設定してください。 注意： HDR が検出されると、調整用の HDR オプションが表示されます。
	DisplayHDR	
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
HDR モード	オフ	画像の色彩とコントラストを最適化し、HDR 効果を模擬的に表示します。 注意： HDR が検出されない場合、調整用の HDR モードオプションが表示されます。
	HDR 画像	
	HDR ムービー	
	HDR ゲーム	
DCR	オフ	ダイナミックコントラスト比を無効にします。
	オン	ダイナミックコントラスト比を有効にします。
カラースペース	パネルネイティブ	標準カラースペースパネル。
	sRGB	sRGB カラースペース。
LowBlue モード	オフ	色温度を制御してブルーライトの波長を低減します。
	マルチメディア	
	インターネット	
	オフィス	
	読書	
画面比率	フル / アスペクト / 1:1 / 17" (4:3) / 19" (4:3) / 19 インチ (5:4) / 19 インチ W (16:10) / 21.5 インチ W (16:9) / 22 インチ W (16:10) / 23 インチ W (16:9) / 23.6 インチ W (16:9) / 24 インチ W (16:9)	表示する画面比率を選択してください。

注意：

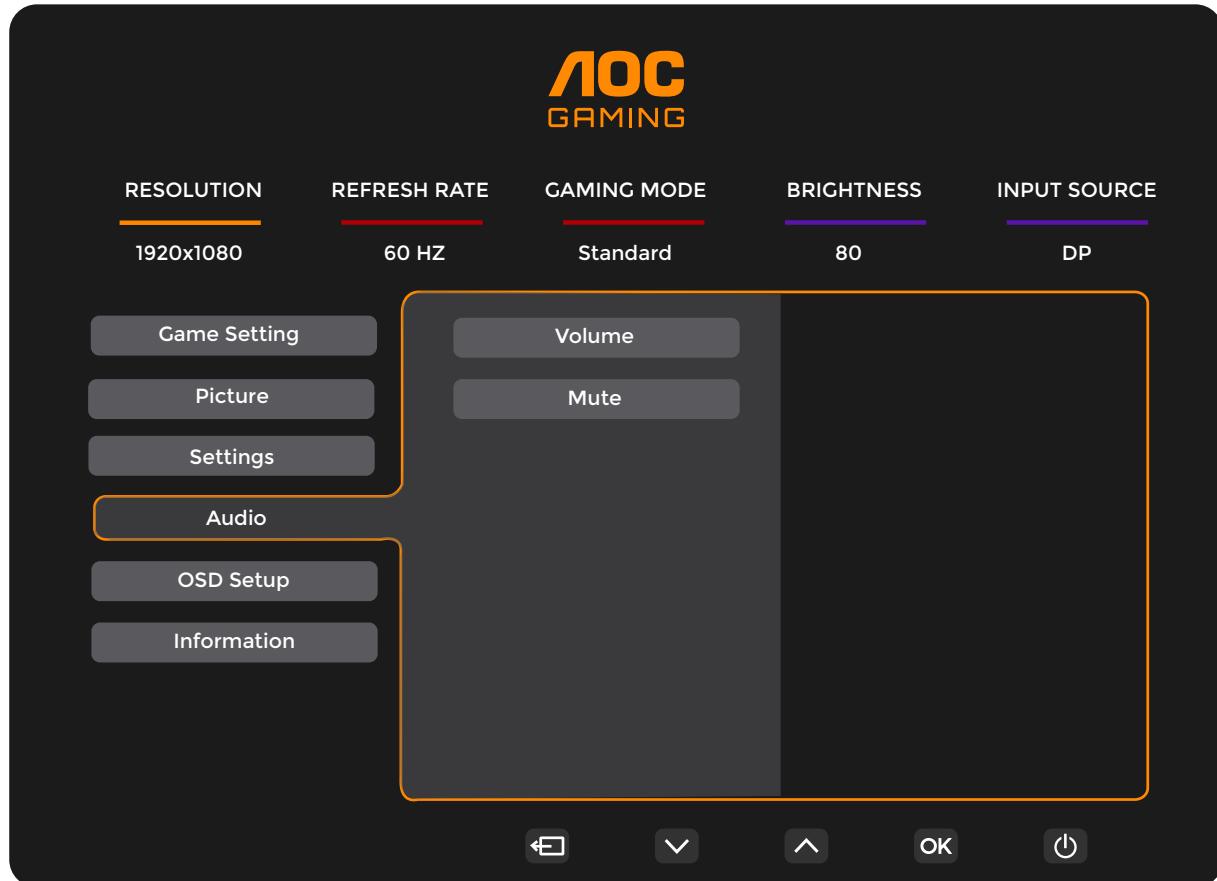
- 「HDR モード」が有効な場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「カラースペース」、および「LowBlue モード」は調整できません。
- 「HDR」が有効な場合、「明るさ」、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「色温度」、「DCR」、「カラースペース」、および「LowBlue モード」は調整できません。
- 「カラースペース」が sRGB に設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「ガンマ」、「エコ調整」、「カラーテンプ」、「HDR モード」および「LowBlue モード」は調整できません。
- 「エコ調整」がリーディングに設定されている場合、「コントラスト」、「ダークブースト」、「カラーテンプ」、「DCR」、「カラースペース」、「LowBlue モード」は調整できません。

設定



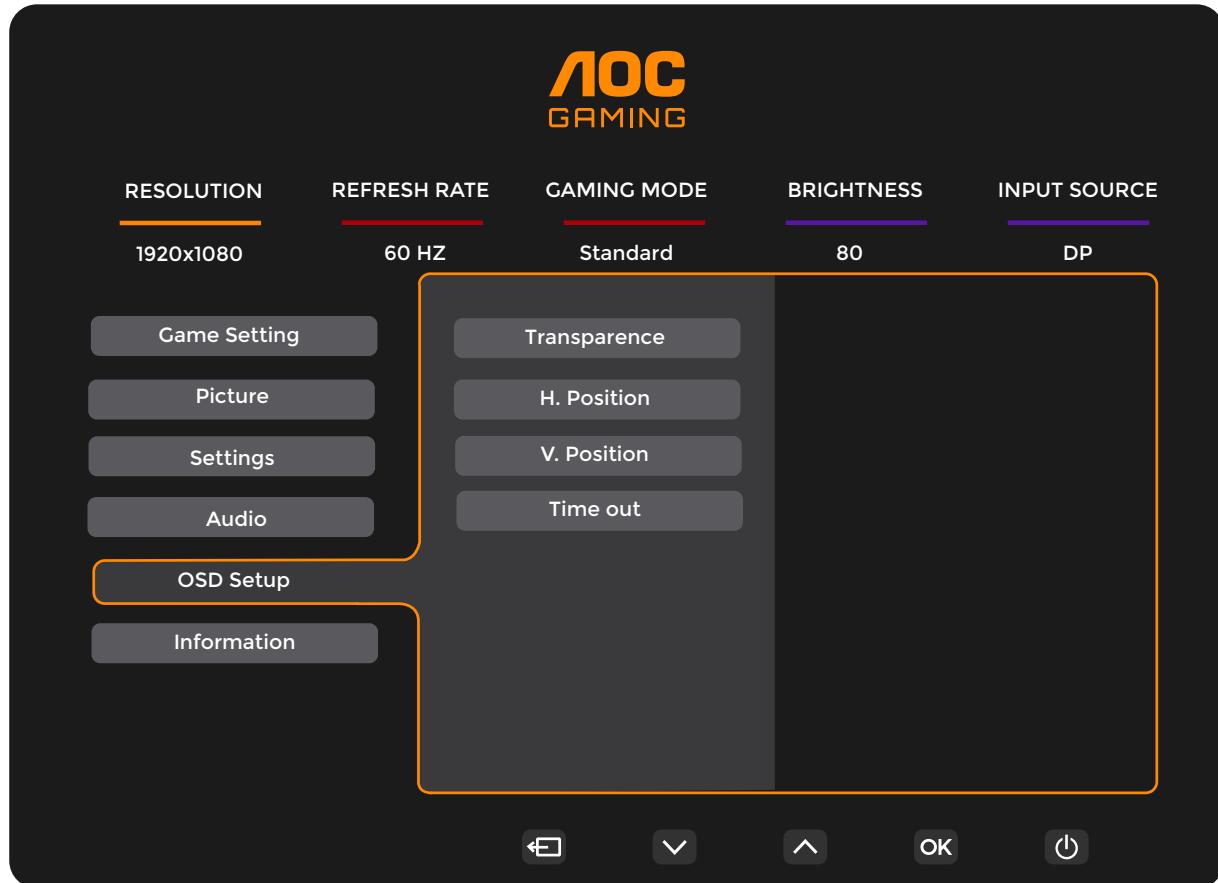
言語		OSD の言語を選択してください。
入力選択	自動 / HDMI1 / HDMI2 / DP	入力信号のソースを選択してください。
休憩リマインダー	オフ / オン	ユーザーが連続して 1 時間以上作業した場合の休憩リマインダーです。
オフタイマー	0 ~ 24 時間	DC オフ時間を選択してください。
DDC/CI	いいえ / はい	DDC/CI サポートのオン／オフを切り替えます。
リセット	いいえ / はい	メニューを初期設定にリセットします。

オーディオ



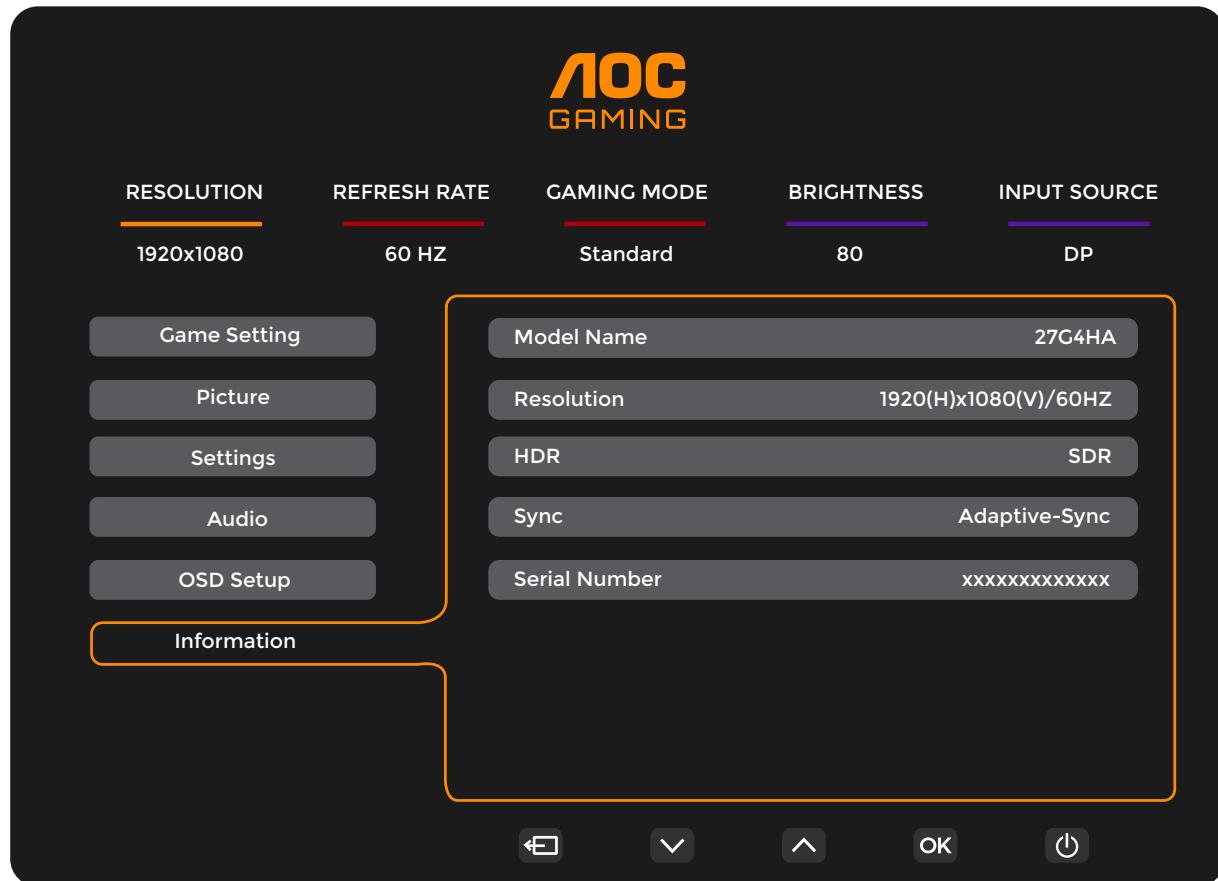
音量	0-100	音量調整
ミュート	オフ / オン	音量をミュートします

OSD 設定



透明度	0-100	OSD の透明度を調整します
水平位置	0-100	OSD の水平位置を調整します
垂直位置	0-100	OSD の垂直位置を調整します
タイムアウト	5-120	OSD のタイムアウトを調整します

情報



LED インジケーター

状態	LED カラー
フルパワー モード	白
アクティブ オフ モード	オレンジ

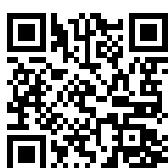
トラブルシュート

問題および質問	考えられる解決策
電源 LED が点灯しない	電源ボタンが ON であること、電源コードが接地された電源コンセントおよびモニターに正しく接続されていることを確認してください。
画面に映像が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードは正しく接続されていますか? 電源コードの接続および電源供給を確認してください。 ● ビデオケーブルは正しく接続されていますか? (HDMI ケーブル接続の場合) HDMI ケーブルの接続を確認してください。 (DisplayPort ケーブル接続の場合) DisplayPort ケーブルの接続を確認してください。 ※ HDMI/DisplayPort 入力はすべてのモデルで利用できるわけではありません。 ● 電源が入っている場合は、コンピューターを再起動し、初期画面（ログイン画面）が表示されるか確認してください。 初期画面（ログイン画面）が表示された場合は、該当するモード（Windows 7/8/10 のセーフモード）でコンピューターを起動し、ビデオカードの周波数を変更してください。 (最適解像度の設定を参照) ● 画面が見えますか？“入力がサポートされていません”画面に表示されていますか? このメッセージは、ビデオカードからの信号がモニターの処理可能な最大解像度および周波数を超えた場合に表示されます。 モニターが適切に処理できる最大解像度および周波数に調整してください。 ● AOC モニタードライバーがインストールされていることを必ず確認してください。
画像がぼやけ、ゴーストや影が発生する問題	<p>コントラストおよび明るさの調整を行ってください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。 延長ケーブルやスイッチボックスを使用していないことを確認してください。モニターはビデオカードの出力コネクターに直接接続することを推奨します。</p>
画像が跳ねる、ちらつく、または波状のパターンが現れる場合	電気的干渉を引き起こす可能性のある電気機器は、モニターからできるだけ遠ざけてください。 使用している解像度において、モニターが対応可能な最大リフレッシュレートを使用してください。
モニターがアクティブオフモードに固定されている場合	<p>コンピューターの電源スイッチが ON になっていることを必ず確認してください。 コンピューターのビデオカードがスロットにしっかりと装着されていることを必ず確認してください。</p> <p>モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが曲がっていないことを必ず確認してください。 キーボードの CAPS LOCK キーを押し、CAPS LOCK の LED を確認してコンピューターが正常に動作していることを確認してください。CAPS LOCK キーを押した後、LED は ON または OFF に切り替わるはずです。</p>
主要な色（赤、グリーン、またはブルー）のいずれかが欠落している場合	<p>モニターのビデオケーブルを点検し、ピンが損傷していないことを必ず確認してください。 モニターのビデオケーブルがコンピューターに正しく接続されていることを必ず確認してください。</p>
画面の画像が中央に配置されていない、または適切なサイズでない場合	H-Position および V-Position を調整するか、ホットキー（AUTO）を押してください。
画像に色の異常がある（白が白く見えない場合）	RGB カラーを調整するか、希望の色温度を選択してください。
画面に水平または垂直の乱れがある場合	CLOCK および FOCUS の調整には Windows 7/8/10/11 のシャットダウンモードを使用してください。 ホットキー（AUTO）を押して自動調整を行ってください。
規制およびサービス	ご購入のモデルおよび規制・サービス情報については、 www.aoc.com のサポートページをご参照ください。

仕様

一般仕様

パネル	モデル名	27G4HA	
	駆動方式	TFT カラー液晶	
	表示可能画面サイズ	68.6 cm (対角線)	
	ピクセルピッチ	0.3114mm (H) × 0.3114mm (V)	
	映像	HDMI インターフェースおよび DisplayPort インターフェース	
	表示色	1,670 万色	
その他	水平走査周波数範囲	30kHz ~ 230kHz	
	水平走査サイズ (最大)	597.888mm	
	垂直走査範囲	48 ~ 200Hz	
	垂直走査サイズ (最大)	336.312mm	
	最適プリセット解像度	1920 × 1080@60Hz	
	最大解像度	1920 × 1080@200Hz	
	プラグアンドプレイ	VESA DDC2B/CI	
	電源	100 ~ 240V~, 50/60Hz, 1.5A	
	消費電力	標準 (デフォルトの明るさおよびコントラスト)	23W
		最大 (明るさ = 100、コントラスト = 100)	≤44W
		スタンバイモード	≤0.3W
放熱	通常動作	通常動作	78.50 BTU/ 時 (標準)
		スリープ (スタンバイモード)	<1.02 BTU/ 時
		オフモード	<1.02 BTU/ 時
		オフモード (AC スイッチ)	0 BTU/ 時
	放熱		
物理的特性	コネクタータイプ	HDMI × 2 / DisplayPort / イヤホン出力	
	信号ケーブルタイプ	着脱式	
	内蔵スピーカー	2W × 2	
環境	温度	動作	0° C ~ 40° C
		非動作	-25° C ~ 55° C
	湿度	動作	10% ~ 85% (結露なきこと)
		非動作	5% ~ 93% (結露なきこと)
	高度	動作	0m ~ 5000m (0ft ~ 16404ft)
		非動作	0m ~ 12192m (0ft ~ 40000ft)

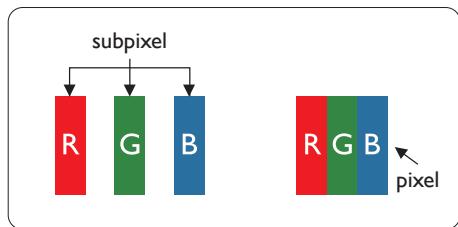


AOC モニター パネルピクセル欠陥ポリシー

AOC は最高品質の製品を提供することに努めています。当社は業界最先端の製造プロセスを採用し、厳格な品質管理を実施しております。しかしながら、モニターに使用されるパネルにおけるピクセルまたはサブピクセルの欠陥は、時として避けられない場合がございます。

いかなるメーカーもすべてのパネルがピクセル欠陥なしであることを保証することはできませんが、AOC は許容できない数の欠陥があるモニターについて、保証期間内に修理または交換を保証します。本通知は、ピクセル欠陥の種類を説明し、それぞれの欠陥タイプに対する許容欠陥レベルを定義しています。保証による修理または交換の対象となるためには、モニターパネル上のピクセル欠陥数がこれらの許容レベルを超えている必要があります。例えば、モニターのサブピクセルのうち、欠陥が認められるのは最大で 0.0004% までです。

さらに、AOC は他の欠陥よりも目立ちやすい特定の種類または組み合わせのピクセル欠陥に対して、より厳しい品質基準を設定しています。このポリシーは全世界で有効です。



ピクセルおよびサブピクセル

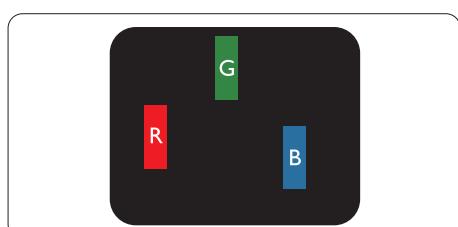
ピクセル(画素)は、赤、グリーン、ブルーの三原色のサブピクセルで構成されています。多数のピクセルが集まって画像を形成します。ピクセルのすべてのサブピクセルが点灯すると、三つの色のサブピクセルが一つの白色ピクセルとして表示されます。すべてが消灯している場合、三つの色のサブピクセルは一つの黒色ピクセルとして表示されます。点灯および消灯したサブピクセルの他の組み合わせは、他の色の単一ピクセルとして表示されます。

ピクセル欠陥の種類

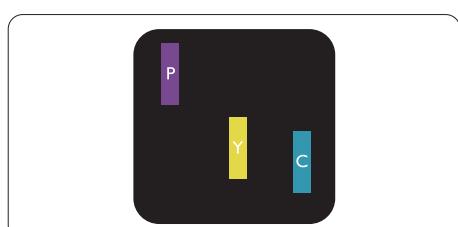
ピクセルおよびサブピクセルの欠陥は、画面上にさまざまな形態で現れます。ピクセル欠陥には 2 つのカテゴリーがあり、それぞれのカテゴリー内に複数のサブピクセル欠陥の種類があります。

明るい点欠陥

明るい点欠陥は、常に点灯しているピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、明るい点とは、モニターが暗いパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことです。明るい点欠陥の種類は以下の通りです。

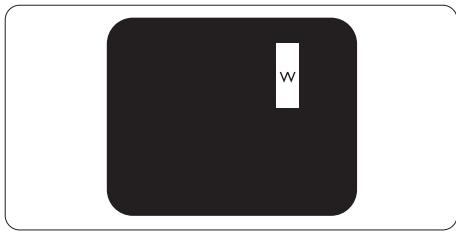


1 つの点灯した赤、グリーン、またはブルーのサブピクセル。



2 つの隣接した点灯したサブピクセル：

- 赤 + ブルー = 紫
- 赤 + グリーン = 黄色
- グリーン + ブルー = シアン(ライトブルー)



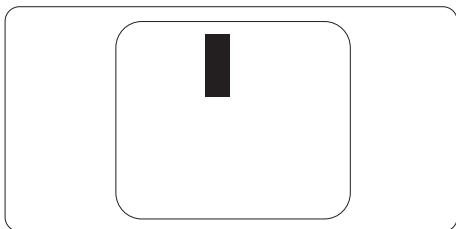
3つの隣接する点灯したサブピクセル（1つの白いピクセル）

注意

赤またはブルーの明るいドットは隣接するドットより 50 パーセント以上明るく、グリーンの明るいドットは隣接するドットより 30 パーセント明るくなければなりません。

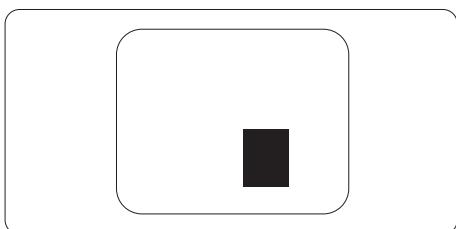
黒点欠陥

黒点欠陥は、常に暗いまたは「オフ」の状態のピクセルまたはサブピクセルとして現れます。すなわち、暗いドットとは、モニターが明るいパターンを表示している際に画面上で目立つサブピクセルのことを指します。これらは黒点欠陥の種類です。



ピクセル欠陥の近接性

同種のピクセルおよびサブピクセルの欠陥が互いに近接している場合、より目立つ可能性があるため、AOC はピクセル欠陥の近接に関する許容範囲も規定しています。



ピクセル欠陥の許容範囲

保証期間中にピクセル欠陥による修理または交換の対象となるためには、AOC パネルモニターのパネルにおいて、ウェブマニュアルに記載された許容範囲を超えるピクセルまたはサブピクセルの欠陥が存在する必要があります。

明るい点欠陥	許容レベル
1つの点灯したサブピクセル	2
2つの隣接した点灯したサブピクセル	1
3つの隣接した点灯したサブピクセル（1つの白色ピクセル）	0
2つの明るいドット欠陥間の距離 *	≥15mm
すべての種類の明るいドット欠陥の総数	2
黒点欠陥	許容レベル
1つの暗いサブピクセル	5 個以下
2つの隣接する暗いサブピクセル	2 個以下
3つの隣接する暗いサブピクセル	≤0
2つの黒点欠陥間の距離 *	≥15mm
すべての種類の黒点欠陥の総数	5 個以下
ドット欠陥総数	許容レベル
すべての種類の明るいまたは黒点欠陥の総数	5 個以下

注意

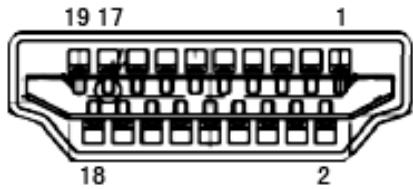
*：隣接する 1 または 2 のサブピクセル欠陥 = 1 ドット欠陥。

プリセット表示モード

標準	解像度 (± 1Hz)	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)
VGA	640 × 480@60Hz	31.469	59.94
	640 × 480@67Hz	35	66.667
	640 × 480@72Hz	37.861	72.809
	640 × 480@75Hz	37.5	75
	640 × 480@100Hz	51.08	99.769
	640 × 480@120Hz	61.91	119.518
SVGA	720 × 576@50Hz	31.25	50
	800 × 600@56Hz	35.156	56.25
	800 × 600@60Hz	37.879	60.317
	800 × 600@72Hz	48.077	72.188
	800 × 600@75Hz	46.875	75
	800 × 600@100Hz	62.76	99.778
	800x600@120Hz	76.302	119.972
XGA	1024x768@60Hz	48.363	60.004
	1024x768@70Hz	56.476	70.069
	1024x768@75Hz	60.023	75.029
	1024x768@100Hz	80.448	99.811
	1024x768@120Hz	97.551	119.989
SXGA	1280x1024@60Hz	63.981	60.02
	1280x1024@75Hz	79.976	75.025
FHD	1920 × 1080@60Hz	67.5	60
	1920x1080@120Hz	137.283	120.003
	1920x1080@144Hz	158.4	144.00
	1920 × 1080@200Hz	228.803	200.003
MAC モード			
SVGA	832x624@75Hz	49.725	74.551
DOS	720x400@70Hz	31.469	70.087

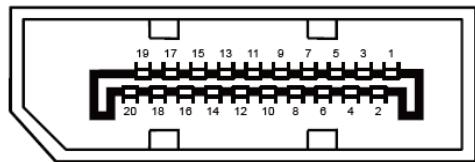
注記：VESA 規格に基づき、異なるオペレーティングシステムおよびグラフィックスカードのリフレッシュレート（フィールド周波数）計算において、± 1Hz の誤差が生じる場合があります。互換性向上のため、本製品の公称リフレッシュレートは四捨五入されています。実際の製品をご確認ください。

ピン割り当て



19 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1.	TMDS データ 2+	9.	TMDS データ 0-	17.	DDC/CEC グラウンド
2.	TMDS データ 2 シールド	10.	TMDS クロック +	18.	+5V 電源
3.	TMDS データ 2-	11.	TMDS クロックシールド	19.	ホットプラグ検出
4.	TMDS データ 1+	12.	TMDS クロック -		
5.	TMDS データ 1 シールド	13.	CEC		
6.	TMDS データ 1-	14.	予約済み (機器上は N.C.)		
7.	TMDS データ 0+	15.	SCL		
8.	TMDS データ 0 シールド	16.	SDA		



20 ピン カラー表示信号ケーブル

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
1	ML_Lane 3 (n)	11	GND
2	GND	12	ML_Lane 0 (p)
3	ML_Lane 3 (p)	13	CONFIG1
4	ML_Lane 2 (n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX_CH(p)
6	ML_Lane 2 (p)	16	GND
7	ML_Lane 1 (n)	17	AUX_CH(n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML_Lane 1 (p)	19	Return DP_PWR
10	ML_Lane 0 (n)	20	DP_PWR

プラグアンドプレイ

プラグ&プレイ DDC2B 機能

本モニターは VESA DDC STANDARD に準拠した VESA DDC2B 機能を搭載しています。これにより、モニターはホストシステムに自身の識別情報を通知し、使用される DDC のレベルに応じて表示能力に関する追加情報を通信することが可能です。

DDC2B は I2C プロトコルに基づく双方向データチャネルです。ホストは DDC2B チャネルを介して EDID 情報を要求できます。

